**社員情報管理システム　要件定義書**

作成日 ： 2017年10月23日

作成者 ： 向山、香川、ミッチェル

1. **システム概要**

背景・目的

・社員情報を一元管理したい。

・現在、部門間の連絡は内線やメールで行うことが多いため簡易に連絡の取れるツールが必要

・社内連絡を潤滑に利用できるように全社員が書き込み・閲覧出来るものにする。

・掲示板の管理は管理者が行い、投稿の削除は管理者しか行えない。

1. **システム導入のメリット**

社員情報の陳腐化の回避

・情報の更新を容易にし、最新の状態を保つ。

・

社員情報の活用

・社員情報を簡単に検索できることで、会議や連絡先の調査など日々の業務の効率を上げる。現在連絡方法がメールや内線、電話などさまざまで一本化されていないため連絡の徹底がされていないが、システム導入により一本化出来周知の徹底が可能となる。

・

1. **システム機能・入出力要求**

システム機能要求

・投稿一覧機能

・全投稿の一覧が誰でも投稿画面で見られるようにする。

・新規投稿機能

・投稿一覧を見ながら新規投稿が可能に、投稿後すぐに投稿内容が確認できる。

・管理者認証機能

・投稿管理のための掲示板管理画面には管理者認証が必要でパスワードを知っている管理者だけが掲示板管理画面から投稿削除ができる。

投稿削除機能

・掲示板管理画面からのみ管理者が投稿の削除が可能となる。

入出力要求

・入出力インターフェース

・ブラウザにより、社内からはもちろん、出先でも社内のネットワークに入ればタブレットやスマホからでも利用できる。

・入力は、HTMLのフォームを利用して出来るだけ簡単な操作で入力できるようにする。

・システム構成画面

・掲示板メイン画面

・投稿一覧を確認しながら、新規投稿ができる。

・管理用パスワードを入力すると、掲示板管理画面を利用できる

・掲示板管理画面

・投稿一覧を確認しながら、投稿削除が行える

・掲示板メイン画面に移行可能。

1. **導入後の業務フロー**

業務連絡周知

・全社連絡通知

・全社通知用のメイン掲示板を利用する。

・管理者はシステム管理者が運用する。

・各部門連絡通知

・各部門ごとに割り当てられたメイン掲示板を利用する。

・管理者は各部門のネットワーク管理者が運用する。

コミュニケーションツール

・各部門のサブ掲示板

・各部門で自由にコミュニケーションツールとして活用できる。

・通常は各部門に3～5室のサブ掲示板が用意されている。

・サブ掲示板の数を増やす場合、ネットワーク管理者はシステム管理者に申請する。

・管理者は各部門のネットワーク管理者が運用する。

1. **システム要求**

ハードウェア・ソフトウェア

・ノートPCでもサーバーとして問題なく運用できる規模を想定

・Apache Tomcat Webアプリケーションサーバーを使用

・言語はJava(JSP/Javaサーブレット/Javaアプリケーション)

・RDBMSはMySQL、DAOパターンモデルによりJDBCを使いDB操作を行う。

・MVCモデル設計によるシステム開発

・

ネットワーク

・社内ネットワークのサーバルームにPCを新設し、運用

・インターネットから直接閲覧は出来ないようにする。

・社外からVPN接続を行った場合、社内ネットワーク同様、利用可能

以下はメモ

その他、要件定義書に盛り込むと望ましい項目は下記の通りです。

（規模の大きい場合）

・システム化方針

・ビジネス概要（基本情報・業務内容・組織概要）

・性能や品質要求

・セキュリティ要求

・